

遺愛の卒寮式・卒業式が 終了しました！！

2月27日に遺愛寮卒寮式（13名卒寮）、2月29日に遺愛女子高等学校の卒業式（206名卒業）が終了しました。今年は新型コロナウイルスのために卒業関係の様々なプログラムを大きく変更したり、中止したりしました。卒業生には大変申し訳なく思っています。

寮関係では、本来は27日（木）に卒寮礼拝を遺愛学院講堂で行い、場所を移して寮の食堂で、立食パーティーとお別れの会を寮生全員と寮長・寮母・教職員で3時間くらいかけて、心をこめて行うはずでした。しかし今回は、はじめから寮の食堂で、わずか30分間で卒寮礼拝・卒寮証書授与・記念品贈呈・下級生からの御手紙を渡して終了しました。残念でしたが、立食パーティーとお別れの会は中止しました。

高校の卒業式関係では、生徒達が一番楽しみにしていた27日の予餞会、29日の卒業式後に市内の式場で行う卒業パーティーは、早々と中止を決定しました。卒業式については、在校生不在で、大きな遺愛アリーナで椅子の間隔を可能な限り開けて行うことにしました。さらに、本来は在校生も見守る中、卒業生1人1人に心をこめて卒業証書を渡しますが、科・コースの代表だけに渡すことにしました。時間もいつもは2時間かかるところを40分程度に短縮し、来賓の方々にはご来校を控えていただいて、参加する卒業生・保護者・教職員全員マスク着用する形にして29日を待っていました。

ところが、28日の夕方17:30過ぎに北海道知事により緊急事態宣言が出されたために大慌てし（知ったのは19時過ぎでした。）、式自体も中止にすべきかどうか本当に悩みました。国・道の要請にはできるだけ応えていきたいと思っていますが、あまりに急であり、遺愛生にとってかけがえのない節目の時で、卒業生同士の最後のお別れの機会でもある卒業式については中止の判断はできませんでした。予定通り感染の可能性をできるだけ抑える形で実施しました。大幅に短縮した卒業式でしたが、卒業生の皆さんも保護者の方々もとても喜んでくれました。今は、ひたすら卒業生一人一人に神様の恵みが豊かに注がれ、人生を前向きに歩んでくれるように願っています。

2020年2月29日（土）



卒寮証書授与



卒寮証書授与



卒寮生記念写真